

4年生の生活の様子



4年担任 松橋 隼人

1月10日は成人の日でした。成人の日は「大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます日」とされています。多くの自治体では、20歳になったお祝いをする日となっています。そこで、そのちょうど2分の1、今年度10歳になる4年生は、自分のこれまでのことをふり返り、お世話になった方のことを考えたり、これからのことを考えたりする学習を行います。保護者の方から写真をご提供していただいたり、自分の小さい頃のことを保護者の方にインタビューしたりして進めています。そういった学習を通して、自分一人でここまで成長できたわけではないということに気が付き、お世話になった人たちに対する感謝の気持ちをもつことができました。また、そういった気持ちや思いを発表する場として、3月12日（土）の土曜授業の日に「2分の1成人式」を行う予定です。本番に向けて全力で準備に取り組んでいます。

生活科 昔遊びについて

2年担任 尾島 治子

現在、1・2年生の生活科では、「昔遊び」の学習をしています。2年生は昨年も昔遊びを学習しました。「去年はできなかったのに、コマが回せるようになった。」と1年生の時よりもできる技が増えたり、上手になったりして喜んでいる子がたくさんいました。また1年生との関わりを通して、「1年生に教えたい。」「教えるために上手になろう。」「どう話したら1年生に分かりやすいかな。」と上学年としての姿も見られ、年は一つしか違わないのですが、頼もしく感じます。今年度は2月下旬に昔遊びの会でできる技を発表する予定です。どんな昔遊びを発表するかを、練習をして、決めたいと思います。



